

平成 29 年松浦市成人式



平成 29 年松浦市成人式が 1 月 4 日、文化会館で開催されました。
今年の市内の新成人は 287 人。式典は井元晃平さん（御厨町）と川口なつ美さん（星鹿町）の司会で進められました。

友広市長は、「皆さんは晴れて成人の仲間入りをされ、新たな「権利」が与えられると同時に「自覚と責任」も求められます。社会の重要な一員として何を為すべきかを熟慮しつつ、人生を謳歌してください。生まれ育った故郷を愛する気持ちを忘れることなく、それぞれの夢の実現に向けて日々精進を重ね、ご活躍されることを期待します」と式辞を述べました。その後、代表者が「二十歳の抱負」を述べ、最後に志水慎平さん（福島町）が交通安全宣言を行いました。



渡口 みらい さん
(今福町・北東 1)

二十歳の抱負



久保川 諒祐 さん
(調川町・江口 1)

私たちがこの日を迎えられるのも、二十年間育ててくれた家族はもちろん、ご指導してくださった先生方、地域の方々、そして、ともに歩んできた仲間たちのおかげです。この感謝の気持ちを忘れず、皆さまからいただいた意義深い教訓と「松浦出身」という誇りを胸に刻み、これから社会人として歩んでいきたいと思えます。

私は、歯科衛生士になるため、虫歯の治療や予防方法、お口にも関わる全心疾患などを学んでいます。自分の歯で食べ物を食べる喜びや大切さをたくさんの人に伝えられる歯科衛生士になれるよう国家試験に向けて頑張ります。

これから先、不安や期待があると思いますが、困難を乗り越え、一步一步確実に進み、社会の一員として認めていただけるよう、これからの人生に挑んでいきたいと思えます。

この松浦で生まれ育ち、早くも二十年が経ちました。無事にこの日が迎えられるのも、家族はもちろん、小・中・高等学校で指導してくださった先生方、地域の方々、そして、ここにいる仲間のおかげです。松浦を離れて、今まで本当に多くの方々に支えられてきたことを強く感じました。

私は、中学校の英語教員を目指し、熊本県の大学で教育学や教育心理学、専門である英語について学修しています。また、資格での留学を目指し、TOEFLの勉強にも力を入れ、夢に向かってさまざまな挑戦ができる今の環境は、とても幸せなことだと思います。

今の私がいるのも、この松浦で出会えた恩師や地域の方々のおかげです。そして、信頼できる仲間に出会うことができ、大変幸せに思います。

新成人皆さまの人生が、さらにより良いものになるよう祈念いたします。

